

2026年度

解答用紙 適性検査型入学試験Ⅱ

受 験 番 号	氏 名

得 点
※

※のらんには、記入しないこと

1

(40点)

〔問題1〕(計20点)

(求め方) 15点

部屋の面積は $300 \times 360 - 50 \times 50 = 105500\text{cm}^2$ 、ベッド、本棚、机の面積はそれぞれ $100 \times 180 = 18000\text{cm}^2$ 、 $60 \times 160 = 9600\text{cm}^2$ 、 $58 \times 120 = 10200\text{cm}^2$ によって、マットを敷くことのできる面積は $105500 - (18000 + 9600 + 10200) = 67700\text{cm}^2$ マット1枚の面積が $60 \times 120 = 7200\text{cm}^2$ なので、マットの枚数は、 $67700 \div 7200 = 9.403\dots$ 敷くことのできるマットの枚数は9枚

敷くことのできるマットの枚数	5点	9枚
----------------	----	----

※

〔問題2〕(計20点)

観葉植物を置く場所	6点	6点
	1	3

マットを敷き詰めたときのマットの境界
 8点

※

2

(30点)

〔問題1〕 工夫：2点 説明：4点（計6点）

(どのような工夫をする必要があるか)

企業がどの年齢層の個人に対してどんな商品を持ちたいのかを考える。

(説明)

社外に向けてSNSを活用している企業は、企業全体では半分に満たないが、小売業やサービス業、特に個人消費関連では74.6%を占めているから。また、より多くの人に必要な情報を伝えるには、対象とする人たちの利用率が高いSNSを使う必要があるから。

※

〔問題2〕 10点

日本や世界のVチューバー産業は急成長していて、そこで活躍している人のうち半分以上が日本人なので、その人たちを支援して今後世界のVチューバー産業に占める日本の存在感を高めることで、日本のコンテンツ産業の市場規模を高め、現在赤字になっているコンテンツ産業の収支を改善し、アメリカや中国に負けないよう日本のコンテンツ産業の成長を支えることができます。

※

〔問題3〕 気を付ける点：2点 理由：12点（計14点）

(特に気を付ける点)

私生活やSNS上で発言する際は、発信する情報が正しいものか必ず確かめ、誤った情報や差別的な発言を発信しないようにする。

(説明) 現在は特に50代以下の世代を中心に、ニュースについてインターネットから情報を得ている人が多い。そんな環境では、特にインフルエンサーやユーチューバーはほかの職業よりも発信力が強く、多くの人に常に見られているため、インターネットに多く流れるフェイクニュースを拡散したことや、ちょっとした差別的発言でも大事として捉えられやすい。また企業からの案件も収入の一部であるため、自分だけでなく、仕事相手の企業の信用も損ねてしまう可能性があるから。

※

3

(30点)

〔問題1〕

(特徴) 7点 容積が小さい容器

(理由) 8点

実験1と実験2の結果を比べると、Eは乗せられるおもりが4個減り、Fは5個、Gは7個、その他は6個減っている。よって、容器の重さにかかわらず、容器の容積が小さいほど、浮かべる液体の種類を変えてもおもりの数が変わりにくいといえる。

※

〔問題2〕

(最も適しているもの) 7点 空気

(理由) 8点

実験3より、容器の重さにかかわらず、物を乗せたときに容器が沈む高さは一定である。実験4より、軽い容器ほど水面から出ている長さが長い。よって、軽い容器ほど重いものを乗せても沈みにくいと考えられるため、うきわが軽くなるように空気を入れるのが適していると考えられる。

※